

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月3日

上場会社名 クルーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 2138 URL <http://crooz.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小淵 宏二

問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略本部担当執行役員 (氏名) 津田 哲也

TEL 03(5786)7080

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	18,088	—	3,254	—	3,280	—	2,006	—
25年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,028百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	177.55	163.76
25年3月期第3四半期	—	—

- (注) 1. 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載していません。
 2. 平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、当連結会計年度より当該株式分割が行われたものと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,371	4,542	61.5
25年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 4,535百万円 25年3月期 一百万円

(注) 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成25年3月期の数値については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成25年3月期の期末配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、平成26年3月期の期末配当予想につきましては、株式分割後の数値で算定しております。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	23,488	—	4,074	—	4,122	—	2,639	—	233.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

- (注) 1. 平成26年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載していません。
 2. 平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は当該株式分割を考慮して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	12,818,000 株	25年3月期	12,781,200 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	1,493,400 株	25年3月期	1,493,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	11,302,684 株	25年3月期3Q	11,758,100 株

(注) 平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、上記の株式数を記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、平成26年3月期第1四半期会計期間に新規に子会社の株式を取得したこと及びその他の子会社の重要性が高まったことにより平成26年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しております。
2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の我が国経済は、回復基調が継続し個人消費も順調な伸びを示しました。インターネットビジネス市場においては、世界のスマートフォン普及が本格的に進み、モバイルインターネット領域が拡大を続け、その存在感をますます高めています。

そのような状況の中、当社におきましては、既存タイトルのソーシャルゲームが売上を牽引し、過去最高の四半期売上を更新しました。中でも、主要タイトル「アヴァロンの騎士」、「神魔×継承!ラグナブレイク」及び「HUNTER×HUNTER」は、第2四半期連結累計期間に引き続き堅調に推移しており、当社が提供するコンテンツの平成25年12月末時点の合計登録会員数は1,748万人（注）を突破し、ソーシャルゲーム業界を牽引するポジションを確立しております。

さらに、インターネットコマース事業につきましても、消費動向が上向く中、第2四半期連結累計期間に引き続き積極的にプロモーション展開することにより、ネット通販サイト「SHOPLIST.com by CROOZ」は更に大きく売上を伸ばし、利益についても引き続き貢献するに至っております。

当社の強みとしましては、上記タイトルのように集客力の強いタイトルを持っていることに加え、業界経験が長くマーケティング能力が高い役員陣、ノウハウ豊富なプロモーションチーム、大規模プロモーションを継続投資できるだけの資本力もあります。また、採用・人材育成・人材登用の強化を継続的にこなうことで、パフォーマンスの最大化を実現しております。

また、当社は、大量のトラフィックに柔軟に対応できるインフラ共通基盤「Zeus」や開発ソースを部品化することで素早いチューニングオペレーションを可能とする開発高速化フレームワーク「Venus」などの独自の革新的な技術基盤を駆使して、常に技術力の強化に努めております。

今後につきましては、引き続き“オモシロカッコイイ”プロダクトを次々と生み出し、マーケットシェアの拡大を図りつつ、ネイティブアプリなどの新しいタイトルを提供して、業界を牽引する会社を目指してまいります。

海外展開につきましては、マーケットの大きい東アジア（日本・韓国・中華圏）、北米（アメリカ・カナダ）、ヨーロッパ（主要国）を狙ってゲームを配信してまいります。その中で、シンガポール、アメリカ、韓国、ドイツの4カ国に加え、平成26年2月1日にイギリス、フランスにもマーケティング拠点を新設しました。今後もマーケットが大きいエリア、マーケット拡大が見込めるエリアには積極的に拠点を設立し、現地の文化や嗜好、トレンドを正確に把握していく中で、全世界ユーザー向けのゲーム開発を強化して海外売上比率を高めてまいります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は18,088,133千円、売上原価は10,141,812千円、売上総利益は7,946,320千円、営業利益は3,254,611千円、経常利益は3,280,134千円、四半期純利益は2,006,796千円となりました。

（注）会員数は、閉鎖したタイトルを除外しております。

セグメントごとの業績の状況を示すと次のとおりであります。

①インターネットコンテンツ事業

売上高は13,070,123千円、セグメント利益は2,848,564千円となりました。

②インターネットコマース事業

売上高は4,839,149千円、セグメント利益は323,076千円となりました。

③インターネットソリューション事業

売上高は178,860千円、セグメント利益は82,971千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,371,854千円となりました。主な内訳は、現金及び預金3,143,370千円、売掛金2,691,079千円、有形固定資産442,465千円および投資その他の資産654,709千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,829,050千円となりました。主な内訳は、買掛金1,145,986千円及び未払法人税等972,643千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,542,804千円となりました。主な内訳は、資本金429,948千円、資本剰余金419,948千円、利益剰余金4,540,532千円及び自己株式△888,719千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①連結業績予想について

平成26年3月期の通期連結業績見通しは、売上高23,488百万円、営業利益4,074百万円、経常利益4,122百万円、四半期純利益2,639百万円を見込んでおります。

②期末配当予想について

未定としておりました平成26年3月期の期末配当予想については、下記のとおりと致しました。

当社は、企業体質の強化および将来の事業展開のための内部留保を中心に据えながら、今後についても安定的な配当の維持に努めてまいります。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回予想	—	0.00	—	15.00	15.00
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	1,500.00	1,500.00

(注) 平成25年10月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前期実績の期末配当金につきましては、株式分割前の数値で算定しておりますが、今回予想の期末配当予想につきましては、株式分割後の数値で算定しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

当第3四半期連結累計期間における、主要な関係会社の異動は以下のとおりであります。

当社は、第1四半期連結会計期間において、ソーシャルゲームの開発及び提供を中心とした開発会社である株式会社BANEX JAPANの全株式を取得して連結子会社とし、第2四半期連結会計期間において同社を吸収合併しました。また、第2四半期連結会計期間において、ドイツのベルリンに当社100%出資の子会社CROOZ Europe GmbHを設立し、連結の範囲に含めております。

なお、前事業年度において非連結子会社としておりましたCROOZ ASIA PTE. LTD.、CROOZ America, INC. 及びCROOZ Korea Corp. の3社を、重要性が増したことに伴い第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めており、前事業年度において持分法非適用関連会社としておりましたForGroove株式会社を、重要性が増したことに伴い第1四半期連結会計期間から持分法適用の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)	
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	3,143,370
売掛金	2,691,079
その他	347,192
貸倒引当金	△1,640
流動資産合計	6,180,001
固定資産	
有形固定資産	442,465
無形固定資産	
その他	94,677
無形固定資産合計	94,677
投資その他の資産	654,709
固定資産合計	1,191,852
資産合計	7,371,854
負債の部	
流動負債	
買掛金	1,145,986
未払法人税等	972,643
賞与引当金	45,000
ポイント引当金	16,336
その他	649,083
流動負債合計	2,829,050
負債合計	2,829,050
純資産の部	
株主資本	
資本金	429,948
資本剰余金	419,948
利益剰余金	4,540,532
自己株式	△888,719
株主資本合計	4,501,710
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	23,985
為替換算調整勘定	10,172
その他の包括利益累計額合計	34,158
新株予約権	6,935
純資産合計	4,542,804
負債純資産合計	7,371,854

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	18,088,133
売上原価	10,141,812
売上総利益	7,946,320
販売費及び一般管理費	4,691,709
営業利益	3,254,611
営業外収益	
業務受託手数料	7,930
為替差益	26,804
その他	4,130
営業外収益合計	38,865
営業外費用	
投資事業組合運用損	4,554
持分法による投資損失	7,471
その他	1,315
営業外費用合計	13,342
経常利益	3,280,134
特別利益	
新株予約権戻入益	626
負ののれん発生益	326
特別利益合計	952
特別損失	
関係会社株式売却損	9,000
事務所移転費用	16,817
その他	5,008
特別損失合計	30,826
税金等調整前四半期純利益	3,250,260
法人税、住民税及び事業税	1,314,076
法人税等調整額	△70,612
法人税等合計	1,243,463
少数株主損益調整前四半期純利益	2,006,796
四半期純利益	2,006,796

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,006,796
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	11,487
為替換算調整勘定	10,172
その他の包括利益合計	21,659
四半期包括利益	2,028,456
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	2,028,456

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

該当事項はありません。